

バッテリー状態を常時監視し、適切なメンテナンスをサポートする

# バッテリー監視システム ベリーズ Berries

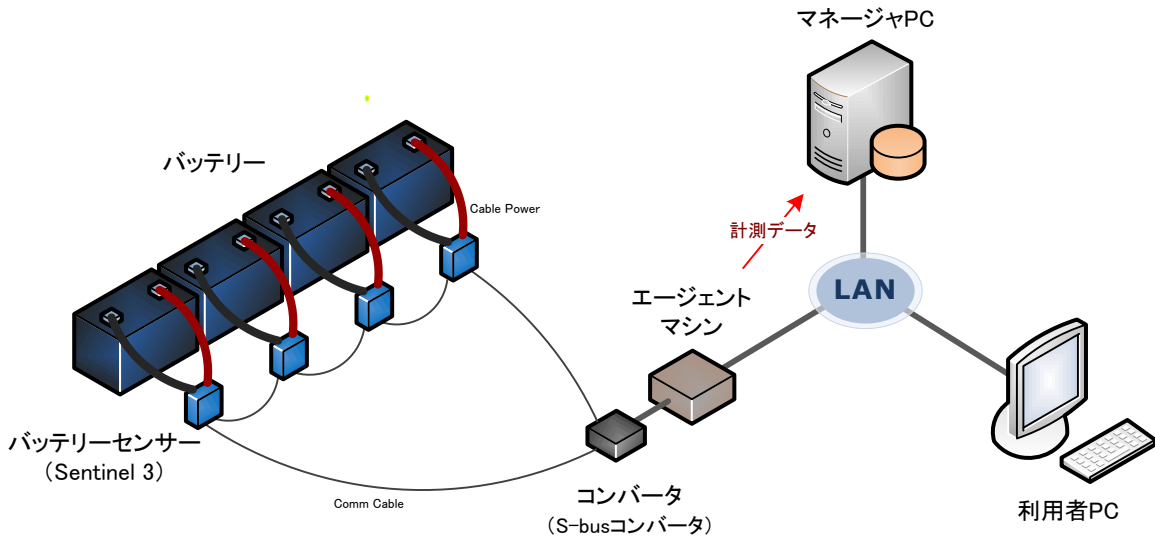
## システム概要

非常用電源であるバッテリーは、その利用頻度からほとんどが年1、2回の点検であり、そのため、バッテリー故障による非常時に作動しないという事故も少なくありません。

バッテリー監視システムのBerriesは、バッテリーの性能を視覚化し、常時監視をサポートいたします。

これにより、より適切なバッテリーの交換(または再生・延命の)タイミングを計ることが可能となります。

## システム構築イメージ



各々のバッテリーに接続したバッテリーセンサーで測定したデータ(電圧・電流・インピーダンス)は、コンバータとエージェントマシンを経由して、全てのデータを管理するマネージャPCに蓄えます。

管理者は、バッテリー性能に異常があった時、メールなどのアラートを受け取り、マネージャPCに対してWEBブラウザで詳細を確認します。

### 遠隔監視でコストダウン

遠地、僻地等に設置されたバッテリーの巡回監視には、コストと時間がかかってしまっている。

Berriesは、監視にWAN接続環境を用意することで、遠地、僻地等の離れた場所に対して、リモート監視が可能となり、巡回コストの低減が実現できます。

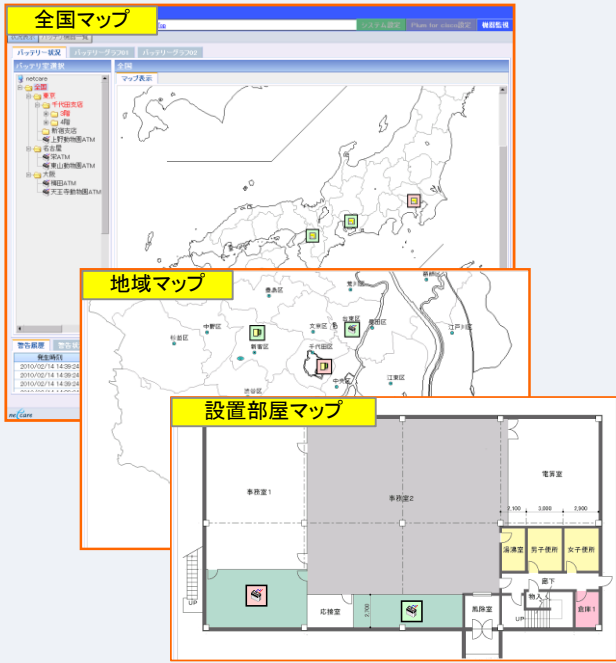
### 適切なメンテナンス時期を知る

バックアップ電源としてのバッテリー。いざという時に、期待した性能がでなければ一大事です。

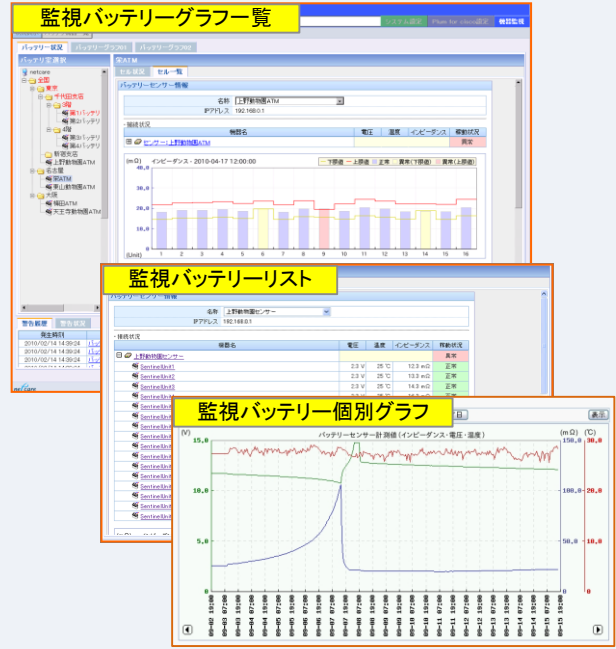
Berriesは、バッテリーの性能を常時確認することで、交換(または再生・延命といった)メンテナンスのタイミングを適切に察知することが可能になります。

# Berries画面イメージ

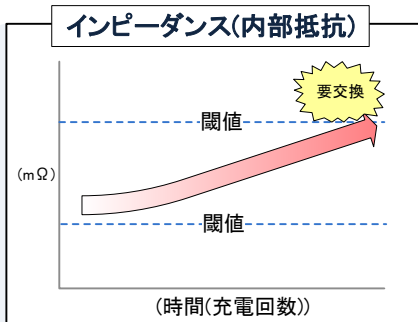
## バッテリー設置場所のマップ



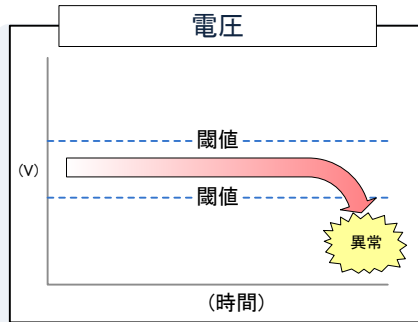
## バッテリー監視画面



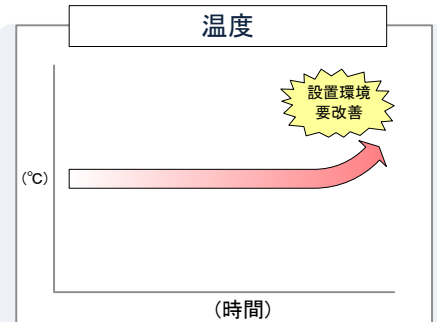
## バッテリーステータス監視のポイント



充放電などで劣化が進行すると充電容量が減少し、インピーダンスが高くなります。充電を行うと、インピーダンスの値は下がりますが、充電の回数を重ねるごとに値は徐々に高くなっていきます。Berriesは任意に設定した閾値をインピーダンスの値が超えることで、バッテリーの交換時期を検知します。閾値を手動で設定しない場合は、インピーダンスを35回計測した後、平均上下20%の値を初期値として自動設定します



電圧は正常時一定の値を推移しますが、異常時には低下します。Berriesは任意に設定した閾値を電圧が下回ることで、バッテリーの異常(故障など)を検知します。



温度が高い場合、バッテリーの劣化速度が早まります。(周囲温度が10℃上昇すると期待寿命は約半分になります) Berriesは温度をモニターすることにより設置環境の監視、劣化予防ができます。



株式会社ネットケアサービス

大阪本社  
〒535-0021 大阪府大阪市旭区清水5-13-16  
TEL.06-6957-8651 FAX.06-6956-1238

東京支店  
〒101-0031 東京都千代田区東神田1-4-1 BR. K&S. FIELD 2F  
TEL.03-3863-3501 FAX.03-3863-1894

九州営業所  
〒860-0834 熊本県熊本市江越2-21-28-101  
TEL.096-355-7996 FAX.096-355-7997

山形出張所  
〒987-0022 山形県鶴岡市切添町12-40 加藤ビル1B  
TEL.0235-26-2525 FAX.0235-26-2525

www.e-care3.net

各社の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。  
記載内容は2010年1月現在のものです。内容は予告なく変更される場合があります。  
Copyright © 2010 NetCare Service Co., Ltd.

お問い合わせ先